

令和6年（2024年）度行政評価シート【個表】令和 6 年 6 月 21 日

評価対象事業		評価者	みどり公園課長 田中 新一	
都景-17	公園維持管理事業	☒ 自治事務	主管課	みどり公園課
		☐ 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	3-(1) みどり	施策の方針	3-(1)-②都市公園の整備・管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	公園緑地等の適切な維持管理を図るため。
効果	適確な施設管理を行うことにより良質な公園の形成を図る。

2 令和5年(2023年)度に実施した事業の概要

・樹木剪定、草刈、小規模な修繕など良好な公園の維持管理を図るための業務を指定管理者に委託した。	
・令和6年度からの都市公園指定管理者の選定を行った。	
・公園施設長寿命化計画により、計画的な補修更新等の維持管理を実施するとともに、地域の特性や市民ニーズに対応した公園の創造を図った。	
・都市公園行政に関する最新の動向等について、情報収集や他自治体との意見交換、国県に対する要望活動等を行った。	
・前年度からの継続費を含め、鎌倉海浜公園由比ガ浜地区にインクルーシブ広場の改修工事を行った。	

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝 番 号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和5年度		令和6年度	達成度
				指標(実績値／目標値)		指標(目標値)	
				事業費(決算／当初)(千円)		予算額(千円)	
01	都市公園(笛田公園、 広町緑地を除く)管理 事業	指定管理料、土地・建 物賃借料等	—	— / — 223,376 / 223,804	— 286,911		
02	笛田公園管理事業	指定管理料、土地等 賃借料	—	— / — 30,829 / 30,831	— 35,370		
03	広町緑地管理事業	指定管理料	—	— / — 27,600 / 27,600	— 28,685		
04	児童遊園管理事業	管理委託料、土地賃 借料	—	— / — 22,726 / 22,726	— 23,195		
05	都市公園等維持修繕 事業	維持修繕料、管理委 託料、工事請負費、車 両購入費等	公園施設長寿命化計 画の年次計画の更新 予定箇所に対する実 施割合(%)	80.0 / 100 224,020 / 302,827	100 215,487	80.00%	
06	一般事務経費	保険料、負担金	—	— / — 112 / 121	— 121		
		財源 内訳	国県支出金	/		8,429	
			地方債	/			
			その他特定財源	15,287 /	13,218	13,062	
			一般財源	513,376 /	594,691	568,278	
			事業費の合計 (千円)	528,663 /	607,909	589,769	
		人件費 (千円)		36,893	41,425		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	2.8	2.0	3.0	4.8	5.0	
会計年度任用職員	0.0	0.5	0.5	0.3	1.5	

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	都市公園(笛田公園、広町緑地を除く)管理事業	-	-	-
02	笛田公園管理事業	-	-	-
03	広町緑地管理事業	-	-	-
04	児童遊園管理事業	-	-	-
05	都市公園等維持修繕事業	公園施設長寿命化計画の年次計画に対する進捗状況を把握する。 市内の公園の多くは設置から年数が経過し施設の老朽化が進んでいることから、遊具の法定年次点検の結果使用禁止とされ、計画外に修繕等が必要となる遊具も多く生じており、業務の優先順の変更が必要な場面がある。	公園施設長寿命化計画に基づく計画的な公園施設の更新修繕等を行うことで都市公園の質の向上を図る。	遊具の老朽化に伴う更新、修繕の必要が、計画を超えて生じている。
06	一般事務経費	公園緑地行政に関する団体の参加負担金等のため、指標の設定はなじまない。	-	-

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 △-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済 ○-2 市民等と協働して適切に事業を実施している
		協働実施済の場合のパートナー 公園愛護会や鎌倉中央公園及び鎌倉広町緑地で保全活動を実施している団体等

(3) 総合評価

※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	☐ 拡充	☒ 改善・変更	☐ 現状維持	☐ 縮小	☐ 休止・廃止
都市公園等について、指定管理者による維持管理を実施。公園施設長寿命化計画に基づく施設の更新修繕を行う。年次点検の結果、遊具を使用禁止とせざるを得ない場合が増加していることから、これまでの年次点検の時期を見直し、早期に更新、修繕等が行えるよう対応する。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	公園施設長寿命化計画の年次計画の更新予定箇所に対する実施割合						単位	%
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
公園施設長寿命化計画の年次計画に対する進捗状況を把握するため。	目標値	100	100	100	100	100	100	
	実績値	85.7	89.7	66.7	80			
	達成率	85.7%	89.7%	66.7%	80.0%			

指標(単位)							単位	
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項								
団体名	鎌倉市							
他市実績								

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	
--------------------------	--